（　別添１　）

第４次京都府高齢者保健福祉計画の概要

平成１８年３月
京都府保健福祉部

１　計画の趣旨

急速な高齢化の進展に伴う様々な課題に的確に対応するとともに、介護保険サービスをはじめとする保健福祉サービスや高齢者の生きがいなどの施策を総合的に推進していくための計画

※　平成１５年３月に策定した第３次京都府高齢者保健福祉計画を、今回の介護保険制度改正も踏まえて見直し

２　計画期間

平成１８年度から２０年度までの３年間で、３年毎に見直し

※　前回（第３次計画）は、平成15年度から５か年計画を策定

３　根拠法令

老人保健法（昭和57年法律第80号）第46条の19、老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の９及び介護保険法（平成９年法律第123号）第118条の規定により、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業支援計画を一体的に策定

４　主な変更内容

①　介護保険サービス（居宅及び施設サービス）に係る目標量（見込み量）の変更

新たに、介護予防サービス、地域密着型サービス等について、目標量（見込み量）を設定

②　新たな課題等に対応するため、次の項目を追加又は充実して提示

○　高齢者に対する適切なサービスの提供（第４章）
- 総合的な介護予防サービスの導入（予防重視型システムへの転換）
- 良質な介護サービスの提供のための取組の推進　など

○　健康づくり対策の推進（第５章）
- 健康づくり対策、介護予防等の推進
- 地域リハビリテーションの推進　など

○　認知症高齢者対策等の推進（第６章）
- 地域で認知症高齢者を支える仕組み
- 高齢者虐待等への対策
- 成年後見制度の利用をはじめとする権利擁護の促進　など

○　高齢者の積極的な社会参加の促進（第７章）
- 高齢者の生きがいづくりと健康づくりの推進
- 高齢者雇用対策の推進　など

○　高齢者を地域全体で支えるシステムづくり（第８章）
- 地域包括支援センターを中心とした関係機関等の連絡支援体制の整備
- 高齢者を地域全体で支える活動の支援
- 高齢者を地域全体で支えるための条件整備　など

５　計画の基本目標、基本的視点、重点課題

■　基本目標（目指すべき将来像）

高齢者がそれぞれの健康状態や生活様式（ライフスタイル）等に応じて、住み慣れた地域で健やかに充実した生活ができるとともに、いきいきと社会参加ができ、安心・安全に暮らせる社会の構築

■基本的視点　…　高齢者保健福祉施策を展開するに当たっての４つの視点

①　高齢者の立場に立った保健・医療・福祉の一体的サービスの提供
②　高齢者の自立支援
③　高齢者を地域全体で支える社会システムの構築
④　高齢者の人権の尊重

■重点課題　…　基本目標を達成するための５つの重点課題

①　高齢者に対する適切なサービスの提供
②　健康づくり対策の推進
③　認知症高齢者対策等の推進
④　高齢者の積極的な社会参加の促進
⑤　高齢者を地域全体で支えるシステムづくり

６　各サービスの提供見込量等

①　府全体の人口推計及び要介護認定者の推移

	⑰	⑱	⑲	⑳	⑳／⑰
総　人　口	2,625,008	2,619,238	2,616,078	2,612,728	99.5%
65歳以上人口	526,409	542,499	558,699	574,812	109.2%
高齢化率	20.1%	20.7%	21.4%	22.0%	―
要介護認定者数	94,051	99,410	103,306	106,566	113.3%
65歳以上人口に対する割合※	17.9%	18.3%	18.5%	18.5%	―

※　第２号被保険者を含む要介護認定者に対する割合

②　居宅サービス（介護予防・地域密着型サービスを含む）の提供見込量

各市町村において、制度実施後の状況（要介護認定割合、各サービスの利用実績等）の分析を行い、今後の伸びを踏まえてサービスの提供見込量を算出。
京都府は、市町村のサービスの量の見込みを基礎に、各圏域の年度ごとの各サービスの量の見込みをとりまとめ。（類似のサービスをまとめて、現行実績と比較）

		⑯実績	⑱	⑲	⑳	⑳／⑯
訪　問　介　護	回／週	107,833	96,949	88,036	87,257	80.9%
夜間対応型訪問介護	回／週	—	3,667	3,875	4,079	皆　増
介護予防訪問介護	回／週	—	19,015	32,256	37,794	皆　増
計	回／週	107,833	119,631	124,167	129,130	119.7%
訪問入浴介護	回／週	1,258	1,551	1,655	1,796	142.8%
介護予防訪問入浴介護	回／週	—	21	32	39	皆　増
計	回／週	1,258	1,572	1,687	1,835	145.9%
訪　問　看　護	回／週	8,730	9,001	8,763	8,955	102.6%
介護予防訪問看護	回／週	—	625	1,093	1,319	皆　増
計	回／週	8,730	9,626	9,856	10,274	117.7%
通　所　介　護	回／週	33,353	31,806	29,079	30,656	91.9%
介護予防通所介護	回／週	—	6,092	9,667	11,234	皆　増
通所リハビリテーション	回／週	13,020	13,336	12,431	12,502	96.0%
介護予防通所リハビリテーション	回／週	—	1,974	3,336	3,974	皆　増
計	回／週	46,373	53,208	54,513	58,366	125.9%
短期入所生活介護	週／半年	36,520	41,112	41,288	43,460	119.0%
介護予防短期入所生活介護	週／半年	—	1,841	2,914	3,406	皆　増
短期入所療養介護	週／半年	9,085	10,785	10,746	11,104	122.2%
介護予防短期入所療養介護	週／半年	—	319	631	782	皆　増
計	週／半年	45,605	54,057	55,579	58,752	128.8%

		⑯実績	⑱	⑲	⑳	⑳／⑯
小規模多機能型居宅介護	人／月	―	437	804	1,197	皆　増
介護予防小規模多機能居宅介護	人／月	―	119	297	464	皆　増
計	人／月	―	556	1,101	1,661	皆　増
認知症対応型共同生活介護	人／月	838	1,193	1,320	1,415	168.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	人／月	―	7	37	38	皆　増
計	人／月	838	1,200	1,357	1,453	173.4%
地域密着型特定施設入居者生活介護	人／月	―	0	29	87	皆　増
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	人／月	―	18	59	167	皆　増

※端数処理の関係上、合計欄と内訳が一致しない場合があります。

③　施設サービスの利用見込者数及び必要入所定員総数

各市町村において、利用実績、利用ニーズ、居宅サービスの基盤整備状況などを踏まえ、地域の実状を勘案して３施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設）の種類ごとに各年度の利用見込者を算出。

京都府は、市町村が算出した利用者数の見込みや、現在の施設整備状況を踏まえて、圏域ごと、年度ごとに各介護保険施設の必要入所定員総数を算出。

利用見込者数	⑱	⑲	⑳
介護老人福祉施設	8,623人	9,174人	9,751人
介護老人保健施設	5,648人	5,776人	5,929人
介護療養型医療施設	3,839人	3,837人	3,861人
合　　計	18,110人	18,787人	19,541人

必要入所定員総数	⑰末見込	⑱	⑲	⑳	⑳－⑰末
介護老人福祉施設	8,730人	8,916人	9,272人	9,739人	1,009人
介護老人保健施設	5,752人	6,361人	6,505人	6,677人	925人
介護療養型医療施設	4,056人	3,839人	3,837人	3,861人	－ 195人
合　　　計	18,538人	19,116人	19,614人	20,277人	1,739人

※　介護老人福祉施設、介護老人保健施設の⑰末見込は、平成17年度着工予定分を含む。

★　入所定員総数設定の考え方

特養・老健　入所定員総数 ＝ 施設利用見込者総数 ÷ 施設利用率(H16.10、H17.2実績)

※　施設利用率：特別養護老人ホーム95.0%、老人保健施設91.5%、

※　京都市分の特養入所定員総数については、施設利用率は100%

※　京都市分の老健入所定員総数については、施設利用率は90%

療養型医療施設　入所定員総数 ＝ 施設利用見込者総数 ± 流入・流出者数

※　他府県からの流入は除く

④　特定施設入居者生活介護については、利用見込者総数を基本として、必要利用定員総数を新設。